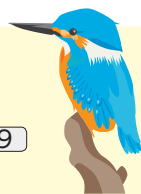


第10回市民環境大学開講

ID 1007749



環境科学の専門家・小倉紀雄カワセミハウス館長(東京農工大学名誉教授)を講師に、身近な環境から地球環境までをみんなで楽しく学びます。第10期の今年度は、黒川清流公園の四季を楽しみます。

日時・内容 下表の通り 会場 カワセミハウス 対象 18歳

前期		後期	
日程	内容	日程	内容
5月10日	地球環境問題とは	10月11日	水の文化と水の特異な性質
17日	物質循環(炭素、窒素、リン)と人間活動の影響	18日	フィールドワーク④黒川清流公園周辺の気温測定(秋)
24日	フィールドワーク①黒川清流公園周辺の気温測定(春)	25日	フィールドワーク⑤黒川清流公園の秋(散策)
31日	フィールドワーク②黒川清流公園の春(湧水)	11月1日	地球規模および都市の水の循環
6月7日	地球温暖化と温室効果ガス	8日	仮想水(バーチャルウォーター)
14日	地球温暖化の生態系への影響と対策	15日	富栄養化と排水の総量規制
21日	ヒートアイランド現象	22日	地下水の汚染(揮発性有機塩素化合物、硝酸塩)
28日	ヒートアイランド現象の身近な対策	29日	越境大気汚染と酸性雨
7月5日	【公開講座】フィールドワーク③黒川清流公園の初夏(植物)	12月6日	【公開講座】フィールドワーク⑥黒川清流公園の初冬(野鳥)
12日	身近な環境を考える(意見交換)	13日	身近な環境から地球規模の環境を考える(まとめと意見交換)

毎週木曜日10:00~12:00

貴重な財産である雑木林を次世代へ 雑木林ボランティア講座

ID 1007757



市内には、市民・行政の長年の努力で丘陵をはじめとする随所に雑木林が残されています。この管理された雑木林は、癒しの場であると同時に多様な生き物の生息の場でもあります。

雑木林ボランティア講座では南平丘陵公園のほか、東豊田保全地域で雑木林の成り立ちや手入れの方法、道具の使い方など、雑木林を保全するための基本的な技術や知識を学びます。

日時・会場・内容 右表の通り 対象

講座に8割以上出席できる大学生以上の市内在住・在勤・在学者 定員 申込制で先着20人 費用 1,000円(保険料など) その他 8割以上の出席者には、修了式で市長から市独自の日野市雑木林管理士(初級)修了証を授与 申込 4月12日(木)(必着)までに〒191-0052東豊田3-26-1カワセミハウス(☎FAX 581-1164)へはがきまたはファクスで。住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレスを記入 問 カワセミハウス(☎581-1164)

日程	時間	内容	会場・集合場所
5月19日(土)	10:00~15:00	開講式、日野市の自然環境、日野の植物、講座概要、オリエンテーションなど	カワセミハウス
6月9日(土)	9:30~16:00	視察「緑地めぐり(日野市内の緑地保全活動を行っている緑地)」	市役所第3玄関前集合(三菱東京UFJ銀行側)
7月14日(土)	9:30~16:00	講義「雑木林の保全と管理・活用方法、安全管理・安全対策」	カワセミハウス、東豊田保全地域
8月18日(土)	9:30~16:00	実習「道具の正しい使い方と実際の作業(鎌、のこぎり、なた、剪定バサミなど)」	カワセミハウス、黒川清流公園
9月15日(土)	9:30~16:00	実習「刈払機のしくみ、操作方法と刈払い」	
10月13日(土)	9:30~15:00	倉本宣氏(明治大学農学部教授)講義「里山づくり」、雑木林の植物観察	南平丘陵公園
11月10日(土)	9:30~16:00	視察・実習「市外の緑地ボランティア視察と作業実習(八王子滝山山山山保全地域)」	
12月15日(土)	9:30~15:00	実習「落ち葉かき、落ち葉だめ、腐葉土づくり」、冬芽と葉痕の観察	
1月19日(土)	9:30~15:00	講義・実習「チェーンソーのしくみ、操作方法および丸太切りの実習、受け口・追い口」	
2月9日(土)	9:30~15:00	実習「チェーンソーを使って立木の伐採作業および粗朶(そだ)づくり」	
3月9日(土)	9:30~12:30	椎茸菌の駒打ち・修了式、活動団体紹介、感想など	

「第4次行財政改革大綱・実施計画」の実施結果を公表

ID 1005018

問 企画経営課(☎514-8069)

第4次行財政改革大綱・実施計画は、「夢のまち 日野」の実現を目指して8つの主要数値目標と470の改革項目を設定し、行財政改革の取り組みを通じて市民サービスの向上を推進してきました。その計画期間(平成23~28年度)が終了しましたので、結果を公表します。概要は次の通りです。

1. 8つの主要数値目標と達成状況

主要数値目標	実施結果		達成状況
	平成22年度 (計画開始の前年度)	平成28年度	
1. 職員を50人削減する	1,344人	1,374人	未達成
2. 人件費構成比率を17.5%以下にする	17.6%	14.7%	達成
3. 経常収支比率を88%以下にする	95.5%	93.9%	未達成
4. 公債費負担比率を7.5%以下にする	8.7%	7.1%	達成
5. 市税の現年課税分徴収率を99%以上にする	98.8%	99.5%	達成
6. 自治会加入率を55%以上にする	51.4%	47.0%	未達成
7. NPO法人数を50法人以上にする	45法人	72法人	達成
8. 自主防災組織を125団体設置する	97団体	135団体	達成

2. 改革項目の達成・実施状況(全470項目)

- ・達成または実施した項目 … 429項目(91.3%)
- ・中止した項目 … 11項目(2.3%)
- ・未着手の項目 … 0項目(0%)
- ・未達成の項目 … 22項目(4.7%)
- ・他の項目と統合した項目 … 8項目(1.7%)

3. 財政効果(総額) 約177億8,000万円

ここで示した財政効果とは、「第4次行財政改革を行ったことにより、行わなかった場合と比較した計算上の効果」であり、「取り組みに係る経費を正確に除いた結果、もたらされた効果」として実際に市の歳入に反映されたものではありません。

4. 第4次行財政改革大綱・実施計画の主な実施項目

■財政基盤の確保に向けた取り組み

- ・職員の各種手当などの見直しによる給与適正化
- ・小学校給食調理業務の民間委託の推進
- ・退職者不補充や民間委託・民営化の推進などによる職員数の削減・再配置
- ・市税などの徴収率向上
- ・乗鞍高原日野山荘の廃止など

■市民サービス向上の取り組み

- ・発達・教育支援センターの開設
- ・福祉の初期総合相談窓口の設置
- ・コンビニエンスストアでの証明書発行サービスの開始
- ・防災行政無線デジタル化工事完了など

5. 今後の行財政改革

第4次行財政改革は平成28年度をもって終了しましたが、市の財政は依然として厳しい状況です。そのため、第5次行財政改革大綱・実施計画(平成29~32年度)を策定し、行財政改革を推進しています。なお、第4次行財政改革の改革項目のうち、第5次行財政改革大綱の考え方に則した改革項目については、第5次行財政改革大綱・実施計画に引き継いでいます。

実施結果の詳細を記載した「第4次行財政改革大綱・実施計画結果報告書」は、市内各図書館および市HPでご覧いただけます。